寒中お見舞い申し上げます 本年もどうぞ宜しくお願いします

(やえはた自然通信 VOL30) 12.01.01



311以降あっという間の一年でしたが、皆様お変わりありませんか。昨年は本当に大変お世話になりました。

おかげさまで沢山のご縁、支援、つながりをいただきました。改めて御礼申し上げます。

今年は、「意識して生きる」がとても大切と心に湧いてきました。生かされてる喜びをしっかり喜ぶ。自然に沿って暮らす。自分の命をしっかり生きる。今までの「便利快適やもっともっと」の延長では自らの中に喜ばないことを感じます。

ハンドルを切ることはなかなかに勇気が要ります。そ

のままアクセルを踏んでいる方が楽であったり、そのまままっすぐにみんなで一緒に走っている方が安心 みたいな気がしたりします。けれども勇気を持って、道を選び、立ち上がり、歩むところに、きっとお互いの 笑顔があるのだと思います。自分以外の誰かの道や歩き方ではなく、自らの事としてこそです。

多くの方に出会い、その情熱、ハート、行動力に学び勇気付けられた一年でした。今年はどんな農園を やっていくか、お互いにどんな役割を担っていくか、嫁さんと会話しているところです。出来ることやりたい ことを絞り込み、そこに焦点を合わせ、実際には思ったら・感じたら・笑顔が浮かんだら動いていきます。

何が飛び出してくるか、何が転がってくるか、楽しみです。 本年もどうぞよろしくお願いします。(正悦)

東日本大震災からもうすぐ 10 ヶ月が経ちます。花巻で暮らしていると、すっかり何事もなかったような 日々ですが、昨年 12 月に訪れた陸前高田では大津波の生々しい傷跡があちこちに残ったままで、復 興への長い道のりを実感しました。

「百聞は一見にしかず」 現場に身を置くことで初めて見えてくるものがあります。 震災で学んだことを 風化させないために、折を見て被災地を訪れようと思います。

そして、今こそ本気で自分自身を変えるときだと感じています。自然に沿った生き方を実践しながら、自分に与えられた能力を磨き、与えられた役割を果たすことで、それが誰かの笑顔につながったらとても嬉しいです。 今年もどうぞよろしくお願いします。(香里)

田んぼのお米さん



お米さんが元気に育ってくれました。無農薬・無肥料の田んぼに チャレンジして数年、初めてのまともな収穫量です。黄金色に輝く 実りの景色は、そのまんま輝く命の喜びです。

約1町(1ha)の田んぼ全部の"はせがけ(天日干し)"は無理じゃないかと心配されましたが、仲間と家族の大応援のおかげで無事に完了~♪ お天道さん、大地さん、水さん、稲さん、家族、そして皆さんありがとうございました。

田んぼの半分は念のためにと菜種油カスを発酵させたボカシを使った「ゆうきゾーン」にしたのですが、「無肥料ゾーン」も遜色なく立派に育ってくれました。この結果に力を貰い、今年は全面積を無肥料栽培に移行します。毎年をこれでやっていける「巡り」の始まりになってくれればと願っています。

放射線の測定依頼の結果、玄米を含め全サンプル「不検出」*でした。土壌自体も不検出でしたので、 ほっと一安心です。美味しさと安心をセットでお届けできる事がとっても嬉しいです。

今年から自然農の田んぼの半分は麦畑とし、残りを自然農のお米の田んぼにします。しっかりと手入

れが出来て作業負担にならずに楽しめる田んぼの面積です。「田植え&稲刈りパーティや草刈」などで自然農の田んぼの命の巡りを楽しく体験できます。 どうぞお気軽にご参加下さい。

*放射能の測定結果: 1)田んぼの土 2)畑の土 3)玄米 4)里芋 4点とも「**検出せず**」 NaI シンチレーション検出器+シングルチャンネルアナライザー 検出限界:セシウム-134=20 ベクレル/kg 未満 セシウム-137=10 ベクレル/kg 未満

畑のお野菜さん



この一年、お野菜さんが元気に育ってくれてました。おかげさまです。ありがとうございます。

今年はお野菜の種類を絞り込み、基本アイテムを充実させ、植え付け本数を減らします。これでタイムリーにしっかりと、お野菜さんが育つお手伝いが出来るようになります。

さらに進化?を目指し、クッキーやパンなどのお菓子に使えそうな品目を充実させたいなーと計画中です。カボチャのパンどう?人参をクッキーに入れてみようか等々、考えるだけで楽しくて話が弾

みます。

美味しく・楽しく・有難く。原点に、過不足のない所に立ち返り、農園を訪れて下さる皆様にも自然農ならではの命の巡りを体感し楽しんで頂ける場を目指していきます。どうぞお楽しみに。

美味しく食べて被災地支援(H23年産米 販売中!)



今も被災地に暮らす方々・・何か出来ることをしたいと嫁さんと相談し、売り上げの1%ずつを「バイオディーゼルアドベンチャー」さんと「ゆいっこ」さんに寄付することにしました。震災直後から熱心に現地支援を行っておられ、農園もご縁をいただいてお世話になっている団体さんです。

お蔭様で23年産のお米の在庫はまだたっぷりとあります。農薬 や化学肥料を使わずに自然の力で育ったお米さんです。

美味しく食べて被災地支援が(もちろん農園の暮らしの支援も)できます。皆様のお気持が直接現地に届くことは農園にとっても願

ってもないことです。ご注文をお待ちしております。 知人・友人へのご紹介もよろしくお願いします。 注文方法の詳しくは別紙の「お米のご注文方法」をご覧ください。

自家製天然酵母のパンとお菓子たち



昨年 6 月から始めた自家製の玄米酵母を使ったパン作りは、失敗を繰り返しながらもようやく安定して膨らんでくれるようになってきました。最近は、玄米酵母だけでなく小麦粉と水だけで発酵させたシンプルな小麦酵母や、自然農の畑で元気に育った人参の酵母など、いろいろ試して楽しんでいます。これからの季節は、(内緒ですが)自家製濁酒を使った濁酒酵母や酒粕酵母なども楽しみです。

また、のら仕事が落ち着いてきた11月下旬からは、お菓子作りも始めました。クッキー、クラッカー、ブラウニー、スコーン。こちらも自然農のお野菜や、国産小麦粉、菜種油、てんさい糖を使った体にやさしい

お菓子です。3月頃から販売を開始する予定ですので、どうぞよろしくお願いします。

天ぷら油カー "ボンゴ君"

車載プラントで廃食油を精製した燃料 (Bio Diesel Fuel) で世界を巡り、今は日本一周を中断し被



災地支援に奔走中のバイオディーゼルアドベンチャーの山田さんと永嶋さん。お二人に案内して頂いて現地支援に出かけ、廃食油 (Waste Vegetable Oil)で走るWVOカーやまの号を運転することが 出来ました。

おお! 普通に走るじゃん いいんでない? 菜の花が菜種になりサラダ油になって、天ぷらに使われて最後は車を走らせて地球に還る。いつかは"農園にも天ぷら油カー"と思っていたら、出会った時からしっかりとご縁が繋がっていました。

それまで乗っていた車がダウンした時に、この機会にWVOカーはどう?と、WVOチームの岩本さんがベースになる車を和歌山から運んできてくれました。WVO化パーツを持って小出さんが長野から駆けつけてくれました。そんなこんなで、あっという間に軽油に代わって WVO で走る"天ぷら油カーボンゴ君"が完成です。

排気ガスの天ぷらの香りと共に走っていると、自然の循環パワーで走ってるんだと何だかニッコリしてきます。WVO車はリスクも自分持ち、時にはトラブルもあります。先日もどうにも直らなくて困っていたら岩本さんと小出さんが救世主のように現れて、あっという間に治してくれました。

震災以降、折に触れて人と人の縁の有難さ、温かさを再認識させてくれるボンゴ君です。

ソーラ君とフウシャ君



311 のあの日、花巻でも大きな揺れを感じましたが農園に大きな被害はありませんでした。停電で夜は真っ暗、ガソリンスタンドはストップでしたが、お米とお野菜と薪ストーブがあったので下手に動かずに家でじっとしていました。ただ、停電で自家水道のポンプが止まっての断水にはとても困りました。

家と食料と水は自給したい。落ち着いたらソーラー発電を作ろう。 風力もやってみたい。なんとか自力で設置したいなと勉強しつつも なかなか着手できずにいた時に、知人のブログに「ソーラー設置」 を発見。 やられた一、先を越された。いかん・・

思ったら 即行動だな。 いつかと思っていたら、いつになっても出来ない。分かったらと思っていたら、いつになっても分からない。とにかく始めようと動いたら思ったより順調にソーラー&風力発電が出来上がりました!

ソーラ君(ソーラーパネル)がお日様を浴びて発電し、フウシャ君(風力タービン)曇りの日や夜の間も風を受けて回ってくれています。水道のポンプも無事に動きました。最近のパソコンの電源はもっぱら二人が担当、農園からのメールやブログは自然エネルギーがお届けしています。

使ってみたら結構二人は気まぐれです。お日様が照らず、風も吹かない日って案外あるんですね。エネルギーは有限、いつでも好きなだけ使うのはとても不自然な事なのだと実感です。

バッテリーの様子を見ながらパソコンの電源を切ったりと使い方に気遣いが必要ですが、エネルギーが見えるって楽しいですね。 野良仕事しながらふと見上げるとフウシャ君がくるくると回り、ソーラ君がキラキラ光っています。 おおーー頑張ってるな、オラももうちょっとやるかと元気を貰います。

足るを知り、恵みを感じ、ソーラ君フウシャ君と一緒に毎日を暮らす楽しみが始まりました。

明日へ

便利快適な暮らし・人工的な暮らしの脆さを目の当たりにした震災でした。この暮らしは不自然、続けるには無理があるんだと実感しました。



大切なのは、お金や肩書きや物では無いと痛感しました。命あること、家族や友がいてくれる事がとても嬉しく、思いやりの気持や言葉や笑顔が暖かく心に響きました。

一見何事も無かったよう風景が流れる毎日の暮らしのなか、自分 には何が出来るんだろうと自問しますが、あのときから変わったねと 喜び合える明日に向かいたいと思います。

放射能のこともとても気になります。安心して暮らせるよう、仕組み やルールを変えていく為の意思表示や行動は大切ですが、誰かを

責めたり抗議し対立するのではなく、こういう暮らしがいいよねと「No」より「Yes」で表現したいものです。

難しい顔よりも安心して笑顔で暮らせることが何よりです。比較や競争よりも助け合い。金で買ったりどこからか持ってくるよりも自給できる暮らし・自然に沿う暮らしが心地いい。誰かに求めるのではなく、自分の暮らしから実践し楽しみ、分かち合おう。結果として笑顔の明日が出来ていくと思います。

野菜やお米を作り、エネルギーも出来るだけ自給し、日々笑顔のこころで暮らす。自然農の田畑、みんなの森、お茶会やライブな



どのイベント、全てをその展開として作って行こう。農園の今の暮らしをしっかりと実践して行きたいと思います。 これからが本番です。 本年もどうぞよろしくお願いします。